

医療費適正化事業（平成29年度（2017年度）新指標における後発医薬品差額通知事業）

後発医薬品差額通知効果

診療年月	数量シェア（％）			数量								
	全体 (A)+(B)	医科分 (A)	調剤薬局分 (B)	全体			医科分			調剤薬局分		
				計	代替可能 先発医薬品	後発医薬品	計	代替可能 先発医薬品	後発医薬品	計	代替可能 先発医薬品	後発医薬品
1 平成29年(2017年) 3月	62.7	58.8	63.8	5,028,760	1,876,190	3,152,570	1,138,030	468,816	669,214	3,890,730	1,407,374	2,483,356
2 平成29年(2017年) 4月	62.5	58.5	63.7	4,839,244	1,816,851	3,022,393	1,114,400	462,988	651,412	3,724,844	1,353,863	2,370,981
3 平成29年(2017年) 5月	62.3	57.6	63.7	4,688,907	1,766,979	2,921,928	1,090,878	462,397	628,481	3,598,029	1,304,582	2,293,447
4 平成29年(2017年) 6月	62.8	58.6	64.0	4,668,085	1,738,254	2,929,831	1,060,610	439,417	621,193	3,607,475	1,298,837	2,308,638
5 平成29年(2017年) 7月	61.5	56.4	63.0	4,748,391	1,826,660	2,921,731	1,083,652	472,117	611,535	3,664,739	1,354,543	2,310,196
6 平成29年(2017年) 8月	62.2	57.7	63.5	4,715,425	1,781,648	2,933,777	1,064,065	450,131	613,934	3,651,360	1,331,517	2,319,843
7 平成29年(2017年) 9月	62.4	57.8	63.7	4,663,671	1,754,986	2,908,685	1,082,715	456,685	626,030	3,580,956	1,298,301	2,282,655
8 平成29年(2017年) 10月	62.6	56.4	64.4	4,923,612	1,843,735	3,079,877	1,127,551	491,399	636,152	3,796,061	1,352,336	2,443,725
9 平成29年(2017年) 11月	63.5	57.6	65.3	4,877,848	1,779,135	3,098,713	1,125,219	477,636	647,583	3,752,629	1,301,499	2,451,130
10 平成29年(2017年) 12月	64.1	57.5	66.0	5,277,820	1,896,105	3,381,715	1,170,559	497,984	672,575	4,107,261	1,398,121	2,709,140
11 平成30年(2018年) 1月	65.5	60.0	67.2	4,678,379	1,613,688	3,064,691	1,098,264	439,120	659,144	3,580,115	1,174,568	2,405,547
12 平成30年(2018年) 2月	65.1	58.3	67.1	4,534,363	1,582,045	2,952,318	1,036,344	432,525	603,819	3,498,019	1,149,520	2,348,499
合計				57,644,505	21,276,276	36,368,229	13,192,287	5,551,215	7,641,072	44,452,218	15,725,061	28,727,157

新指標：平成25年(2013年)4月厚生労働省発出による「後発医薬品のさらなる使用促進のためロードマップ」に基づく数量シェア

数量シェア（置き換え率）＝後発医薬品の数量／（代替可能先発医薬品の数量+後発医薬品の数量）

数量＝処方量（例えば1回1錠の薬を1日3回・10日間服用の場合、1錠×3回×10日で数量は30錠となる。）

平成29年度（2017年度）後発医薬品差額通知送付枚数

(枚)

第1回目	平成29年6月 (2017年)	1,816	合計	8,905
第2回目	平成29年9月 (2017年)	2,427		
第3回目	平成29年12月 (2017年)	2,103		
第4回目	平成30年3月 (2018年)	2,559		

【平成29年度（2017年度）後発医薬品差額通知発送基準】

後発医薬品への切り替えにより医薬品費の自己負担額が1月に500円以上安くなる被保険者